

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (190), 課コード (0407), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with options for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充) and a field for 評価コメント (Evaluation Comments).

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	203	課コード	0407	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	中小企業への資金融資		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	環境経済部・企業立地推進課	
	③事業主体	●市 ○その他 ( )			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市				
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	4人 (換算人数)		0.37人		
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	144,844千円 (うち人件費 3,256千円)			
	⑧施策の位置づけ	施策コード	21302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	地元企業が活性化するよう、融資制度の充実を図るなど、必要な支援策の整備に取り組むとともに、市内金融機関や千葉県産業振興センターなどの企業支援機関と連携し、中小企業の経営の安定化や設備の拡充を支援します。			事業目的	中小企業が必要とする資金を、千葉県信用保証協会の信用保証に基づき貸付を行い、市内中小企業の安定化及び活性化を図る。				
(3) 事業内容	内容	千葉県信用保証協会及び金融機関の協力を得て、適切な事業計画のもとに事業を営む市内中小企業者に対して、経営の合理化、企業の安定に要する事業資金（運転・設備）の貸付を行う。また、貸付けた中小企業者及び小規模事業者に対して、利子補給を行う。			当該年度執行計画	・市内に事業所等を有し、1年以上事業を営み市税を完納している法人及び個人に事業資金（運転・設備資金等）の貸付を行う。また、利子補給（運転1.5%、(創業者 1.7%・創業者若者 1.8%) 設備資金 1.8% (創業者 2.0%・創業者若者 2.1%)）を行う。 ・我孫子市商工会の推薦を受けた者が利用する小規模事業者経営改善資金（マル経融資）に対し、利子補給（市制度融資に基づく融資を受けた資金の年1.5%の利子補給後の負担金利と同一水準にするために必要な割合）を行う。				
		当該年度活動結果指標	利子補給件数	単位	件	想定値	310	実績値		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標	単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	融資を受けた中小企業、小規模事業者に対し利子補給を行う。				直接	利子補給件数	件	290	310	
令和2年度	融資を受けた中小企業、小規模事業者に対し利子補給を行う。				直接	利子補給件数	件		315	
令和3年度	融資を受けた中小企業、小規模事業者に対し利子補給を行う。				直接	利子補給件数	件		320	
(7) 事業実施上の課題と対応	融資は、中小企業者の負担を減らすため、出来る限り低利で貸付を行うことが望まれるが、金融機関との融資利率の調整に専門的知識が必要であり、職員での対応には限界がある。				代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		中小企業預託資金融資	125,000	中小企業預託資金融資	125,000	中小企業預託資金融資	125,000	中小企業預託資金融資	125,000	
		利子補給金(中小企業資金融資)	15,300	利子補給金(中小企業資金融資)	14,520	利子補給金(中小企業資金融資)	14,520	利子補給金(中小企業資金融資)	14,520	
		利子補給金(マル経融資)	297	利子補給金(マル経融資)	738	利子補給金(マル経融資)	738	利子補給金(マル経融資)	738	
消耗品(パンフレット用)	7	消耗品(パンフレット用)	4	消耗品(パンフレット用)	4	消耗品(パンフレット用)	4			
旅費	2	旅費	2	旅費	2	旅費	2			
2号嘱託職員報酬・共済費・費用弁償	1,322	2号嘱託職員報酬・共済費・費用弁償	1,323	2号嘱託職員報酬・共済費・費用弁償	1,323	2号嘱託職員報酬・共済費・費用弁償	1,323			
融資会議による駐車場料金	1	駐車場料金(融資会議)	1	駐車場料金(融資会議)	1	駐車場料金(融資会議)	1			
予算(決算)額	合計		141,929	合計		141,588	合計		141,588	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	
	一般財源	16,929		16,588		16,588		141,588		
その他の財源	□特会 □受益 □基金 ■その他	125,000	□特会 □受益 □基金 ■その他	125,000	□特会 □受益 □基金 ■その他	125,000	□特会 □受益 □基金 □その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.28		0.37		0.28		0.28		
	正職員人件費	2,464		3,256		2,464		2,464		
	嘱託職員報酬額	1,322		1,323		1,323		1,323		
	臨時職員賃金額	0		0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	144,393		144,844		144,052		144,052			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	465.78千円/件		467.24千円/件							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	経営環境の厳しい中小企業者が経営の安定化を図ることや、技術の向上・規模拡大及びこれから起業・創業をしようとしている中小企業者に対して、民間金融機関だけではできない事業資金を貸し付ける制度が必要不可欠である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
	●②自治体である市が推進すべきである(理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>						○要 ○不要
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		改善検討
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 特になし						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		改善検討
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 特になし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		改善検討	
	290	310	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(件)	(f/b)×100		○①目標値達成 ○②目標値未達成  <目標を達成した理由/未達成となった原因>	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		改善検討
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託 □⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 ■⑦その他		実績値(g)(千円)	(g/c)×100		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過  ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>	
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		改善検討		
	0.21	単位 費用単位 件 10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	(h/e)×100		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下  <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (207), 課コード (0407), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, budget, and implementation schedule.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充).

Final evaluation table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善策及び展開方向 (Improvement measures and future directions).

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (209), 課コード (0407), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main body table 1: 1. 事業の概要 (PLAN). Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2019, 2020, and 2021.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Main body table 2: Evaluation table with columns for 評価項目, 事前評価, 事後評価, and 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性, and (6) 目標達成.

3. 事後評価

Footer table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a row for 現状どおり推進 and a row for 評価コメント.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (1525), 課コード (0407), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre/post evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1747), 課コード (0407), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2019, 2020, and 2021.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status check (e.g., 現状どおり推進) and a space for evaluation comments.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1861), 課コード (0407), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main body table (1. 事業の概要 (PLAN)) containing sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a row for 現状どおり推進 and a row for 評価コメント.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2043), 課コード (0407), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for Section 1: 事業の概要 (PLAN). Includes sub-sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown for fiscal years 2019, 2020, and 2021.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Contains criteria for (1) 事業が必要である理由, (2) 市が実施する必要性, (3) 市民の参加や市民との協働, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定, (6) 効率性, and (7) 目標値の実現.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend (現状, 拡充, 縮小, etc.) and a space for final comments and future strategies.